

IMAGE READING SYSTEM FOR IMAGE READER

Publication number: JP4358469

Publication date: 1992-12-11

Inventor: OHASHI ATSUSHI

Applicant: NIPPON ELECTRIC CO

Classification:

- International: H04N1/04; G06T1/00; H04N1/04; G06T1/00; (IPC1-7): G06F15/64; H04N1/04

- European:

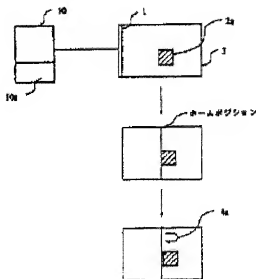
Application number: JP19910133871 19910605

Priority number(s): JP19910133871 19910605

Report a data error here

Abstract of JP4358469

PURPOSE:To reduce the moving distance of a scanner and to shorten the processing time in an image reading state by setting optionally a home position, i.e., the reading start position of the scanner by software. **CONSTITUTION:**The position of the scanner 1 is controlled by a control part 10 with a software command, and the moved position of the scanner 1 is stored in a memory 10a of the part 10 as a home position. When it is desired to continuously read out the image, the home position is read out of the memory 10a and then the image of an image reading range 2a of an image reading range 3 of an image reader is read. In this case, the scanner 1 moves on a moving route 4e and the moving distance of the scanner is reduced in an image reading state.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Family list**1** family member for: **JP4358469**

Derived from 1 application

[Back to JP435](#)**1 IMAGE READING SYSTEM FOR IMAGE READER****Inventor:** OHASHI ATSUSHI**Applicant:** NIPPON ELECTRIC CO**EC:****IPC:** *H04N1/04; G06T1/00; H04N1/04* (+3)**Publication info:** **JP4358469 A** - 1992-12-11

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

特開平4-358469

(43) 公開日 平成4年(1992)12月11日

(51) Int.Cl. ⁴	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 1/04	1 0 6 D	7251-5C		
G 0 6 F 15/64	3 2 5 H	8840-5L		

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全 4 頁)

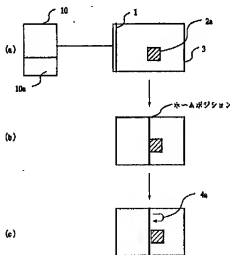
(21) 出願番号	特願平3-133871	(71) 出願人	000004237 日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目7番1号
(22) 出願日	平成3年(1991)6月5日	(72) 発明者	大橋 淳 東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式会社内
		(74) 代理人	弁理士 内原 晋

(54) 【発明の名称】 イメージリーダーのイメージ読取方式

(57) 【要約】

【構成】 スキャナ1は、まず、図1(a)の位置にあり、ソフトウェアのコマンドにより制御部10で制御され、図1(b)の位置に移動し、その位置をホームポジションとして制御部10内のメモリ10aに記憶し、連続してそのイメージを読み出したい場合は、図1(c)のように、メモリ10aよりホームポジションを読み出し、イメージリーダーのイメージ読取範囲3のイメージ読取範囲a2aのイメージを読み取る。そして、この時のスキャナ1はスキャナーの移動経路a4aのように移動し、従来例のスキャナーの移動経路5に比べ、そのイメージ読取り時のスキャナー1の移動距離は短縮される。

【効果】 上記により、イメージ読取り時のスキャナーの移動距離を短縮し、ドキュメントのある指定された部分だけを連続して読取る場合、トータルの処理時間を短縮することができる。



- 1 スキャナー
- 2a イメージ読取範囲a
- 3 イメージリーダーのイメージ読取範囲
- 4a スキャナーの移動経路a
- 10 制御部
- 10a メモリ

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ソフトウェアによりスキャナーの読取開始位置であるホームポジションの設定を任意に行うことを特徴とするイメージリーダのイメージ読取方式。

【請求項2】 請求項1記載のイメージリーダのイメージ読取方式において、前記ホームポジションをメモリに記憶し、連続して処理する場合は、前記メモリより前記ホームポジションを読み出して連続して処理することを特徴とするイメージリーダのイメージ読取方式。

【請求項3】 請求項1記載のイメージリーダのイメージ読取方式において、複数のイメージを読み取る場合、前記複数のイメージのホームポジションをメモリに記憶し、ソフトウェアで規定された順序に前記メモリよりそれぞれのホームポジションを読み出し、前記複数のイメージを読み取ることを特徴とするイメージリーダのイメージ読取方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、イメージリーダによるイメージ読取方式に関し、特に読み取りを開始するスキャナーのホームポジションを制御するソフトウェアに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来のイメージリーダのイメージ読取方式について図面を参照して説明する。

【0003】 図3は従来例のイメージリーダのイメージ読取方式によるイメージ読取時のスキャナーの動作を示す図である。

【0004】 図3は、従来例のイメージリーダのイメージ読取方式で、スキャナー1、イメージ読取範囲a 2 a、イメージリーダのイメージ読取範囲3、スキャナーの移動経路5、従来の制御部11を示している。

【0005】 ここで、スキャナ1は、図3に示すように、従来の制御部11の指示によりイメージリーダのイメージ読取範囲3のイメージ読取範囲a 2 aのイメージを読み取り、1回のスキャンを行う度にホームポジション（この場合は左はし）に戻るようになっており、この動作は制御部11により一意的に制御される。そして、この時のスキャナ1はスキャナーの移動経路5のように移動する。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 上述したように従来のイメージリーダのイメージ読取方式では、ドキュメントのある一部分だけを連続して読取らせたい場合、スキャナーが1回のスキャンを行う度に、ホームポジションに戻ってしまうため、トータルの読取時間が長くなるという欠点がある。

【0007】 本発明の目的は、イメージリーダのホームポジションをソフトウェアのコマンドにより設定することにより、上記の欠点を除去し、イメージ読取時のス

2

キャナーの移動距離を短縮し、ドキュメントのある指定された部分だけを連続して読取る場合、トータルの処理時間を短縮できるイメージリーダのイメージ読取方式を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】 第一の発明のイメージリーダのイメージ読取方式は、ソフトウェアによりスキャナーの読取開始位置であるホームポジションの設定を任意に行っている。

【0009】 第二の発明のイメージリーダのイメージ読取方式は、上記第一の発明のイメージリーダのイメージ読取方式において、ホームポジションをメモリに記憶し、連続して処理する場合は、メモリよりホームポジションを読み出して連続して処理している。

【0010】 第三の発明のイメージリーダのイメージ読取方式は、上記第一の発明のイメージリーダのイメージ読取方式において、複数のイメージを読み取る場合、複数のイメージのホームポジションをメモリに記憶し、ソフトウェアで規定された順序にメモリよりそれぞれのホームポジションを読み出し、複数のイメージを読み取っている。

【0011】

【実施例】 次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

【0012】 図1は第一、第二の本発明の一実施例のイメージ読取方式によるイメージ読取時のスキャナーの動作を示す図、図1(a)はホームポジション設定前を示す図、図1(b)はホームポジション設定後を示す図、図1(c)はイメージ読取り時を示す図である。

【0013】 図1は、本第一、第二の発明の実施例のイメージ読取方式で、スキャナー1、イメージ読取範囲a 2 a、イメージリーダのイメージ読取範囲3、スキャナーの移動経路4 a、制御部10、メモリ10 aを示している。

【0014】 ここで、スキャナ1は、まず、図1(a)の位置にあり、ソフトウェアのコマンドにより制御部10で制御され、図1(b)の位置に移動し、その位置をホームポジションとして制御部10内のメモリ10 aに記憶し、連続してそのイメージを読み出したい場合は、図1(c)のように、メモリ10 aよりホームポジションを読み出し、イメージリーダのイメージ読取範囲3のイメージ読取範囲a 2 aのイメージを読み取る。そして、この時のスキャナ1はスキャナーの移動経路4 aのように移動し、図3に示す従来例のスキャナーの移動経路5に比べ、そのイメージ読取時のスキャナー1の移動距離は短縮される。

【0015】 図2は第三の発明の一実施例のイメージ読取方式によるイメージ読取時のスキャナーの動作を示す図、図2(a)はホームポジション設定前を示す図、図2(b)は第一のホームポジション設定後を示す図、図

2 (c) は第二のホームポジション設定後を示す図、図 2 (d) はイメージ読取り時を示す図である。

【0016】図2は、本第三の発明の実施例のイメージ読取方式で、スキャナ1、イメージ読取範囲b2b、イメージリーダーのイメージ読取範囲3、スキャナの移動経路b4b、制御部10、メモリ10aを示している。

【0017】ここで、スキャナ1は、まず、図2(a)の位置にあり、ソフトウェアの命令により制御部10で制御され、図2(b)の第一のイメージの位置に移動し、その位置を第一のホームポジションとして制御部10内のメモリ10aに記憶し、次に、図2(c)の第二のイメージの位置に移動し、その位置を第二のホームポジションとして制御部10内のメモリ10aに記憶する。そして、複数のイメージがある場合は、第三のホームポジション等そのホームポジションへ移動して各ホームポジションをメモリ10aに記憶する。

【0018】そして、図2(d)のように、ソフトウェアで規定された必要な順序に制御部10で各イメージのホームポジションをメモリ10aより読み出し、その位置からそのイメージを読み取る。この場合、あるイメージを連続して読み取りたい場合は、そのイメージのホームポジションで連続してイメージを読み取る。

【0019】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のイメージ読取方式は、イメージリーダーのホームポジションをソフトウェアの命令により設定することにより、イメージ読取り時のスキャナの移動距離を短縮し、ドキュメントのある指定された部分だけを連続して読取る場合、トータル処理時間を短縮することができるという効果

がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】第一、第二の発明の一実施例のイメージ読取方式によるイメージ読取り時のスキャナの動作を示す図である。

図1(a)はホームポジション設定前を示す図である。

図1(b)はホームポジション設定後を示す図である。

図1(c)はイメージ読取り時を示す図である。

【図2】第三の発明の一実施例のイメージ読取方式によるイメージ読取り時のスキャナの動作を示す図である。

図2(a)はホームポジション設定前を示す図である。

図2(b)は第一のホームポジション設定後を示す図である。

図2(c)は第二のホームポジション設定後を示す図である。

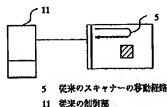
図2(d)はイメージ読取り時を示す図である。

【図3】従来例のイメージ読取方式によるイメージ読取り時のスキャナの動作を示す図である。

【符号の説明】

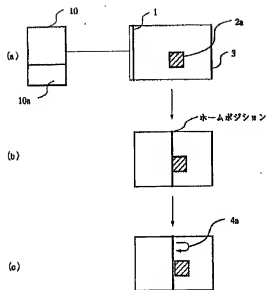
- 1 スキャナ
- 2a イメージ読取範囲a
- 2b イメージ読取範囲b
- 3 イメージリーダーのイメージ読取範囲
- 4a スキャナの移動経路a
- 4b スキャナの移動経路b
- 5 従来のスキャナの移動経路
- 10 制御部
- 10a メモリ
- 11 従来の制御部

【図3】



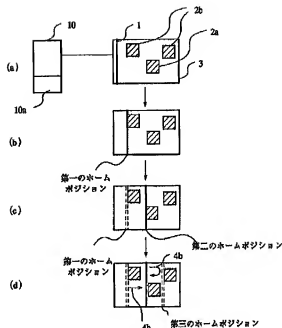
5 従来のスキャナの移動経路
11 従来の制御部

【図1】



- 1 スキャナー
- 2a イメージ読取範囲 a
- 3 イメージリーダのイメージ読取範囲
- 4a スキャナーの移動経路 a
- 10 制御部
- 10a メモリ

【図2】



- 2b イメージ読取範囲 b
- 4b スキャナーの移動経路 b